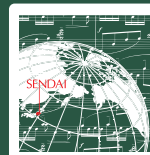


The 7th Sendai International Music Competition

第7回 仙台国際音楽コンクール

ピアノ部門 2019年5月25日～6月9日 ヴァイオリン部門 6月15日～6月30日



SENDAI
INTERNATIONAL
MUSIC
COMPETITION

会場運営サポート部門

広報宣伝サポート部門

出場者サポート部門

ホームステイ受入れ部門

ボランティア募集

第7回仙台国際音楽コンクールを
サポートしていただく
ボランティアスタッフを募集します。



申込期限

2018 7/31 火
必着

仙台国際音楽コンクールについて

仙台国際音楽コンクールは、仙台市が3年毎にピアノとヴァイオリンの2部門で開催している国際コンクールです。課題曲を協奏曲中心に構成し、仙台フィルハーモニー管弦楽団との共演による演奏で審査されるという特徴があり、世界中の若い音楽家たちの登竜門としてその地位を確立しています。このコンクールは、市民の心のこもったもてなしが高い評価を得ており、第6回コン

クール(2016年)では、250名余りのボランティアがホスピタリティあふれる活動を展開し、国内外から集まる多くの若い音楽家たちと交流を図りました。2019年に開催する第7回コンクールに向けて、活動にご参加いただけるボランティアスタッフを4つの部門で募集します。

活動内容詳細は内面をご覧ください。▶

仙台国際音楽コンクール ボランティア活動説明会のご案内

仙台国際音楽コンクールやコンクールボランティア活動について、これまで活動いただいているボランティアスタッフの活動体験談を交えながらご紹介します。ぜひご参加ください。

日 時

2018年6月22日(金) ① 19:00～20:30

2018年6月23日(土) ② 10:30～12:00 ③ 13:30～15:00

※全て同じ内容を予定しています。

会 場

日立システムズホール仙台 2階交流ホール
(仙台市青年文化センター) 地下鉄旭ヶ丘駅より徒歩3分

参加方法

直接会場にお越しください(事前申込み不要)

仙台国際音楽 コンクールボランティア活動内容

仙台国際音楽コンクールボランティアは、
「会場運営サポート部門」、「広報宣伝サポート部門」、「出場者サポート部門」、「ホームステイ受入れ部門」の
4部門に分かれて活動します。活動を希望する部門を選んでお申し込みください。

1 会場運営サポート部門

コンクール審査会場での受付や場内案内、公式プログラムの販売などを担当する部門です。
また、コンクール関連のコンサート、毎年秋に開催される仙台クラシックフェスティバルの
会場でも活動いただくほか、実地研修やマニュアル勉強会なども行います。

仙台クラシックフェスティバル2018

仙台の秋の風物詩として定着するこの音楽祭は、地下鉄沿線の4施設を会場に、馴染みのあるプログラムや本格的な
公演まで、期間中は3万人を超える皆様にクラシック音楽の演奏をお楽しみいただいております。

◆日程:2018年9月28日～30日 ◆活動場所:日立システムズホール仙台

体験談とメッセージ

会場運営サポート部門の活動は、来場されたお客様に
コンサートを楽しんでいただくこと、それに尽きると思います。
ひととりのマニュアルは準備されていますが、お客さまが
個々の場面で何を望まれるかは千差万別で、結局は自分
がして欲しい接客をすることを基本に活動しています。
ものごとは裏側が楽しい。この部門の活動では、聴衆
とは異なった立場でコンサートに係わる楽しさ、ドキドキが
味わえます。

60代 | 男性

会場運営の活動で特に気をつけていることは、コンクールや
コンサートの運営がスムーズに進むように、そしてお客様
に楽しんでいただけるように接客することです。終演後に
来場されたお客様から感謝や労いの言葉をかけていただ
いた時はとても嬉しく感じます。クラシック音楽に詳しくなく
ても大丈夫です!自分の世界を広げるチャンスかもしれません。
ぜひご参加ください。

40代 | 女性



2 広報宣伝サポート部門

コンクール関連情報を市民の視点で伝えるコンク
ールニュース「コンチェルト」の発行や、仙台滞在中の
出場者たちへ仙台の情報を紹介する「MAP for
the SIMC Contestants」(日本語版、英語版)を
制作します。

また、「SIMCボランティアブログ」の投稿などコン
クールのPRに大きく貢献しています。



体験談とメッセージ

東京での単身赴任が解け、仙台に戻ってきました。この
ボランティア活動に参加することで、情報紙を制作する
活動では多くのコンクール出場者と直接お話できる機会
にも恵まれました。そして、クラシック音楽に関する知識を
得ることができただけでなく、世代を超えて交流できる
仲間が飛躍的に増えました。特別な知識や英語ができ
なくても活動できると思います。安心してご参加ください!

50代 | 男性

コンクール出場者へ楽器店や練習室、グルメ情報など
を紹介するマップ作りを担当しました。原稿を英文に翻訳
する作業は苦労しましたが、とても良い経験になりました。
また、コンクール期間中には、情報紙制作のため出場者
にインタビューも行いました。演奏以外のことなど普段、
なかなか聞けないお話が聞けてとても楽しかったです。
毎日のルーティーンに少し刺激がほしい方には広報宣伝
サポート部門はお勧めです。

30代 | 女性



3 出場者サポート部門

コンクール会場で出場者が休憩、市民と交流できる場所として、「交流サロン」を運営し、出場者からの問い合わせなどに対応して出場者をサポートするほか、日本文化や仙台の魅力を紹介するイベントなども開催します。

また、コンクール審査会場での場内アナウンスや公式練習会場、関連事業で出場者のアテンド・通訳などを担当します。



体験談とメッセージ

私は交流サロンの運営を担当しました。以前に、「他のコンクールでは仙台のようなおもてなしはしていない。仙台のコンクールは素晴らしい。」と言っていたことがあります。これからもそう思っていたらいいような活動をしていきたいです。この部門の活動では、これから世界に羽ばたく可能性を秘めた演奏家に間近で接することができ、日常生活では接することのない年代のボランティア仲間との出会いもあります。自分の世界が広がるようで、参加してほんとうによかったと思います。3年に1度のチャンス。ぜひ、どうぞ!

60代 | 男性

私は関連事業の学校訪問コンサートで、出場者の通訳アテンドを担当しました。演奏者がリラックスして子供たちの前で演奏できたこと、演奏を聴いて感動した子供たちが、質問コーナーでも多くの質問をしてくれて演奏者との交流が図れたと感じた瞬間は、私にとっても嬉しいことでした。他のボランティアの方々と世代を超えたつながりが広がり、そして、自分のペースで楽しく活動できるボランティア活動でした。みなさん、一緒に活動してみませんか?

50代 | 女性



4 ホームステイ受入れ部門

コンクール出場終了後に仙台滞在を希望する出場者のホームステイ受入れを行います。

また、滞在中に受入れ出場者がコンサートに出演する際は、出演に関する連絡調整をサポートします。



体験談とメッセージ

以前から英会話の勉強を続けていたので、自分の英語力を使える良いチャンスだと思い申し込みました。辞書を片手にコミュニケーションをとりましたが、伝えようとする気持ちがあれば大丈夫です。食事の時などは子どもたちも一緒に家族でリラックスした時間を過ごせました。ホームステイを引き受けるのに必要なことは、まず「人が好き」なこと。家族みんなの「歓迎の気持ち」があれば楽しく過ごせると思います。

60代 | 女性

英語でのコミュニケーションには不安があったので、日本人の出場者を受入れました。生活習慣に違いがない分、気楽に引き受けることができたと思います。受入れ中は一緒に買物に行ったり、仙台の街中を歩いたり、家族が増えたような気分で楽しく過ごしました。今でも、何かあると連絡を取り合っています。若い演奏家と身近に接することができ、彼らの事をこれからもますます応援していければと思います。

30代 | 女性



よくある質問

Q ボランティア経験がなくても参加できますか?

A 大丈夫です。部門ごとの事前研修や勉強会などもあります。また経験豊富な先輩ボランティアも一緒に活動しますのでご安心ください。

クラシック音楽の知識が無くても活動できますか?

A 出場者やお客さんへのおもてなしの気持ちがあれば大丈夫です。

外国語が話せませんがホームステイ受入れはできますか?

A 言葉が通じればより交流が深まることもありますが、ゲストを理解しようとする気持ちがあれば心配ありません。

全ての活動に参加しなくてはならないのでしょうか?

A 都合のつく日程で参加いただければ大丈夫です。たとえば、会場運営のように複数の日程、長時間の活動になる場合は、事前に調書で皆さんの予定を確認して、それぞれの参加していただくシフトを調整します。

第7回仙台国際音楽コンクールボランティア募集要項

1 会場運営サポート

2 広報宣伝サポート

3 出場者サポート

申込期限

2018 7/31(火)
必着

活動始期

2018年8月(通年活動/年に一度、登録継続の有無を確認)
※部門ごとに、コンクールに向けての顔合わせや勉強会を予定しています。

初回研修 ミーティング

会場運営サポート 8月18日(土)14:00～(日立システムズホール仙台 2F 交流ホール)
せんくら2018研修会 9月15日(土)※せんくら2018での活動に参加される方対象

広報宣伝サポート 8月30日(木)18:30～(日立システムズホール仙台)

出場者サポート 8月18日(土)13:30～(日立システムズホール仙台 3F エッグホール)

※詳細は後日ご案内をさせていただきます。

募集対象

15歳以上の方(中学生を除く)で原則として第7回コンクール終了まで活動可能な方
(2018年4月1日現在18歳未満の方は保護者の同意が必要です)

その他

- 研修等を含む活動参加にかかる公共交通機関の交通費実費を活動実績に応じて現金にて事後支給いたします。
※居住地を問わず1回の活動参加にかかる支給額は往復3,000円を上限とします。
- ボランティア活動中に万が一の事故に備え宮城県社会福祉協議会の「ボランティア保険」に加入し、補償範囲内で保険金を給付します。

4 ホームステイ受入れ

活動始期

2018年8月(通年活動/年に一度、登録継続の有無を確認)
※コンクールに向けての顔合わせや勉強会を予定しています。

初回研修 ミーティング

2018年8月18日(土)10:00～(日立システムズホール仙台 2F 研修室2)
※詳細は後日ご案内をさせていただきます。

募集対象

- 原則として仙台市内及び近郊にお住まいの方
- 原則としてピアノ及びヴァイオリン部門毎の期間を通して受入れが可能な方

受入出場者

- コンクール出場者(日本人の出場者も対象となります。)
- 受入れ予定出場者は、事前に条件調整等を行いあらかじめ内定します。

受入期間

ピアノ部門 最長2019年5月29日(水)～6月13日(木)

ヴァイオリン部門 最長2019年6月19日(水)～7月4日(木)

(最長受入期間は予選審査結果発表の翌々日からコンクール最終日に開催するガラコンサートの翌日から3泊まで)
※受入れ予定出場者のコンクール審査結果により、次の段階に進めないことがわかった翌々日から出場者が希望する期日まで受入れいただくことになります。なお、事前に受入期間を確定できないことをご了承ください。

その他

- 受入予定出場者が出場するコンクール審査日に、ご家族2名を招待します。
- 受入れが確定した場合、出場者送迎等にかかる交通費の一部としてプリペイドカード(3,000円)を支給します。
- 同伴者の受入れをお引き受けいただく場合は、本人負担により1泊あたり、2,000円をお渡しします。
- 受入出場者が滞在中にコンサート等に出場する場合、連絡調整や送迎のご協力をお願いすることがあります。
- 他の家庭と期間を分担するなど、共同受入れ制度もあります。

申込方法

申込書に必要事項を記入の上下記申込先まで提出してください(郵送・FAX可)。
申込書は問合せ先にご請求ください。また、仙台市内の主な施設に配置しています。
公式サイトからダウンロードすることも可能です。

●申込期限 | 2018年7月31日(火)必着

申込・問合せ先

〒981-0904仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5
仙台国際音楽コンクール事務局

Tel.022-727-1872 / Fax.022-727-1873
公式サイト <http://www.simc.jp/>

